

離任者紹介

春は別れと出会いの季節と昔からいわれていますが、今年も3月20日(火)の終業式に先立ち、離任式が行われました。

離任される教諭の先生方を紹介します。



佐々木敏博先生(英語科)は、勤続年数が39年になります。長く図書館長をしていただき、多くの生徒が集う充実した図書館にしてくださいました。



北原光広先生(地歴・公民科)には、36年間ご指導いただきました。そ

の間に、硬式野球部の監督として、甲子園出場を8度も成し遂げてくださいました。退職後は、流通科学大学で野球部の監督として指導されます。

続いて離任される常勤講師の先生方です。

大野航太郎先生(数学科)には、放送部をご指導いただき、コンテストでは入賞に導いてくださいました。4月より、加西市の公立中学校で教諭として勤務されます。

内田有沙先生(保健体育科)には、テニス部を中心にご指導いただき、生徒会もお世話になりました。4月より、雲雀丘学園に勤務されます。

澤田賢先生(国語科)には、卓球部を中心にご指導いただきました。4月より、夙川学院に勤務されます。

谷口直哉先生(数学科)には、サッカー部を指導していただきました。4月より、県立神戸聴覚特別支援学校に勤務されます。

高松恵介先生(英語科)には、軟式野球部をご指導いただきました。4月より、県立明石城西高校に勤務されます。

非常勤の先生では、畑中等先生(国語科)、尾崎健二先生(国語科)、長野正子先生(英語科)の3名の先生方が、3月をもって離任されます。

先生方には大変お世話になりました。誠にありがとうございました。今後の先生方のご健康とご活躍をお祈りしております。

新着任者紹介

新しくお迎えする先生方を紹介します。

大村二良先生(数学科)には、1年学年の所属で、剣道部の指導をしていただきます。

松本康久先生(保健体育科)には、入試広報部の所属で、女子バスケットボール部の指導をしていただきます。

藤田聡先生(地歴・公民科)には、生徒指導部の所属で、サッカー部の指導をしていただきます。

大谷愛子先生(国語科)には、2年学年の所属で、ブラスバンド部と図書部の指導をしていただきます。

相原幸太先生(英語科)には、教務部の所属で、サッカー部と観光ガイド部の指導をしていただきます。

原明子先生(英語科)には、1年学年の所属で、女子バスケットボール部と放送部の指導をしていただきます。

新着任の先生方は、元プロのアスリートで引退後にプロチームでコーチをされていた方や、何年も連続して全国大会に生徒を出場させた方、教科書作成に携わった経験をお持ちの方、海外留学・勤務など豊富な経験をお持ちの方々が、素晴らしい先生方が着任されました。

ちょっと一言 聞いた情報を100%とすれば、20分後には一気に42%も忘れてしまう。1日後には、なんと74%も忘れる。これは有名な「エビングハウスの忘却曲線」の実験データだ。「忘れ」を少なくする方法は、①学ぶ内容が自分にとって価値のあるものと認識する。②学習に時間をかけると吸収量が増える。③復習を重ねると忘れにくくなる。(24時間以内に10分間の復習をすると記憶率は100%に戻る。次に1週間以内に5分間復習すれば記憶はよみがえる。)④一度にたくさん学ぶより、時間をかけて何度かに分けて学んだ方が効率は上がる。物忘れは学んだ直後から始まるのだ。電車の中、寝る前に少し復習をやってみては。